

第4回 箕面市障害者就労検討会議

令和7年8月5日(火)

午後2時～ 箕面市役所 本館2階特別会議室

 箕面市

① 事務局報告

- ・優先調達について
- ・新ビジネスについて

② 意見交換・自由討論

③ 次回に向けて

(配布資料)

- ・前回会議議事録
- ・スライド印刷資料

◆物品購入について

1)市役所の各部局における事務用品の一括発注・一括管理

→総務部の先行実施例をもとに他部局でも令和8年度実施に向けて調整中。

2)学校における優先調達の実施状況調査

→学校事務センター(学校生活支援室)と、
小中学校各1校の事務職員にヒアリングを実施。(次ページ参照)

◆役務について

1)指定管理者の選定、競争入札等における優先調達拡大の仕組み化

→可能性を確認中。

学校における優先調達の実施状況調査 ヒアリング結果

①学校の在庫管理方法

共用品は、事務職員が在庫を確認。

（例：コピー用紙は毎週管理表で、文具類は学期毎に目視で確認など）

②学校の発注方法

校内予算委員会（4月）で予算配分が決定した後、すぐ見積書等の手配。

在庫がある物品は、在庫が少なくなったタイミングで発注。

発注量は、予算残額や保管スペースに応じて調整。

③優先調達率が伸び悩む要因（聞き取り内容）

a. 予算・契約ルール上の制約

- ・市内小中学校で共通して多量に発注する物品は、学校事務センターにて一括して単価契約を結ぶため、優先調達できない。

（別紙「令和7年度見積書一覧」参照）

- ・障害者事業所の見積り額がカタログ金額より高く、予算の範囲内で必要量を優先調達で確保することが困難。
- ・優先調達している物品は、民間事業者との金額差が少なく、単発で少量の発注のものに限られていく。

b. 障害者事業所の対応

- ・優先調達が可能と見込んだ物品について、市内の事業所宛に一斉メールで受注の可否を問い合わせても返答がなく契約に至らないことがある。

*聞き取り後の分析

学校においては、単価契約の物品等が消耗品費の執行額の多くを占め、必然的に優先調達率が下がる。

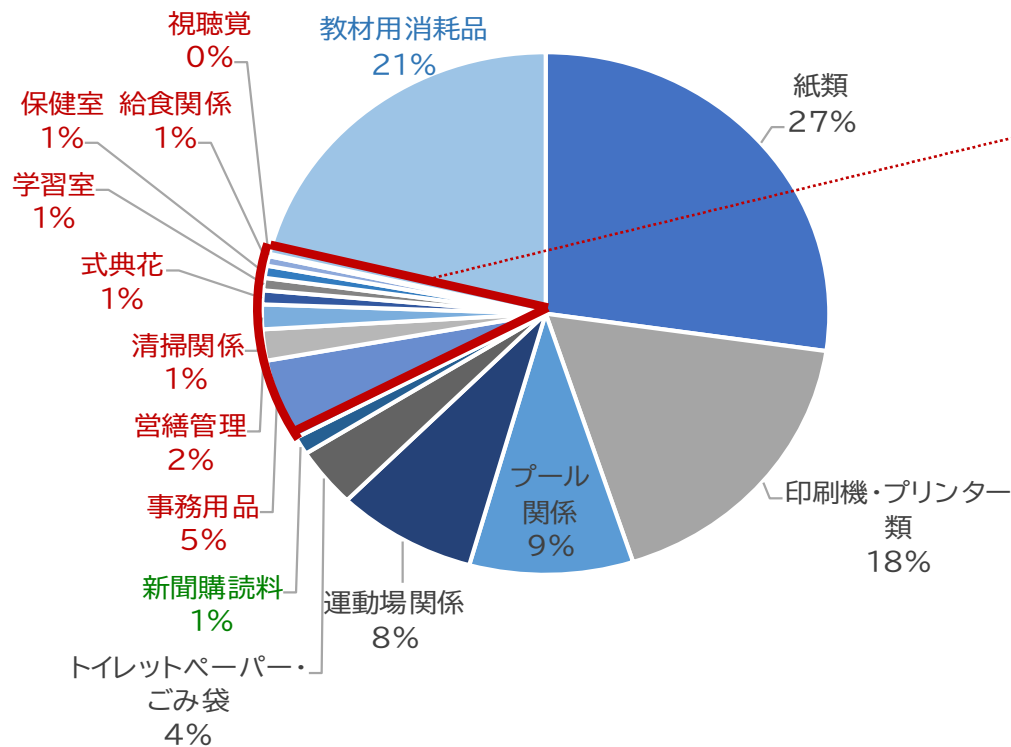
（次ページ参照）

*今後の進め方

単価契約の制約以外は、他部局においても同様の課題がある可能性がある。

障害者事業所にヒアリングを実施するなどして、引き続き効果的な優先調達方法を検討していく。

中学校の消耗品費 約500万円（予算内訳の例）



黒字：ほぼ単価契約のもの

緑字：優先調達できないもの（資料8）

赤字：主に優先調達の可能性があるもの

青字：ほぼ専門業者に依頼するもの

1)箕面商工会議所に寄せられる事業相談のうちソーシャルビジネスの事例
＝仕事の需要について

2)障害者市民の求職実態
＝仕事を求める(働きたい)障害者について

⇒これらを踏まえ、事業アイデアの可能性について検討する。

1) 箕面商工会議所に寄せられる相談事例

○ソーシャルビジネスに関する相談事例

・DV被害女性の相談支援に関するもの

○人手不足に関する相談事例

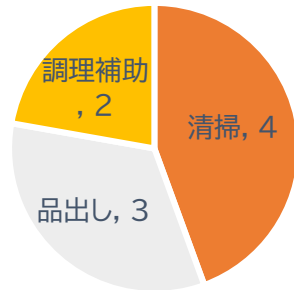
・中規模の飲食店において、外国人労働者が担っていた業務(清掃・仕込み作業など)が円安により人が集まりにくい状況となっている。

(参考)求人について

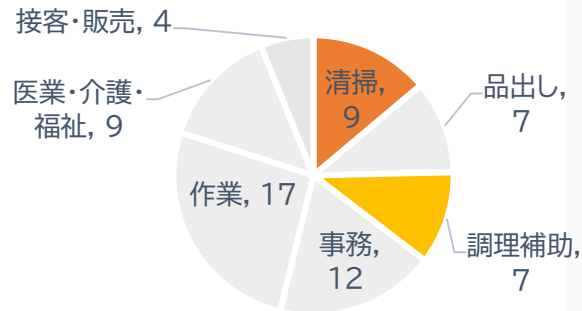
ハローワーク障害者求人

※R7.7.23時点

箕面市



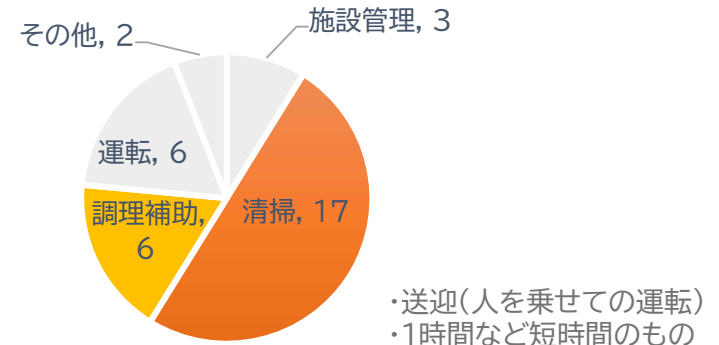
箕面市・池田市・豊中市



箕面市シルバー人材センター求人

※R7.5月～7月の求人

2ヶ月以上未決定の求人



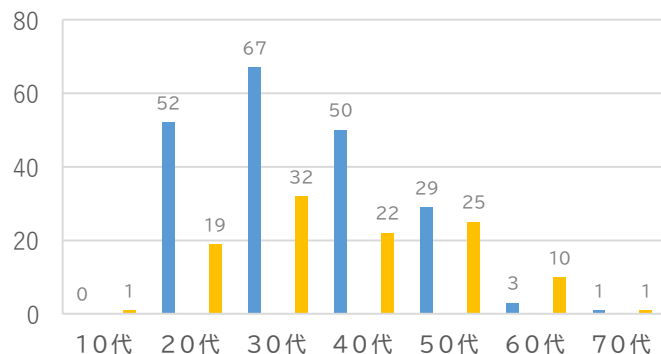
⇒ 清掃、調理補助の仕事需要

2)障害者市民の求職実態

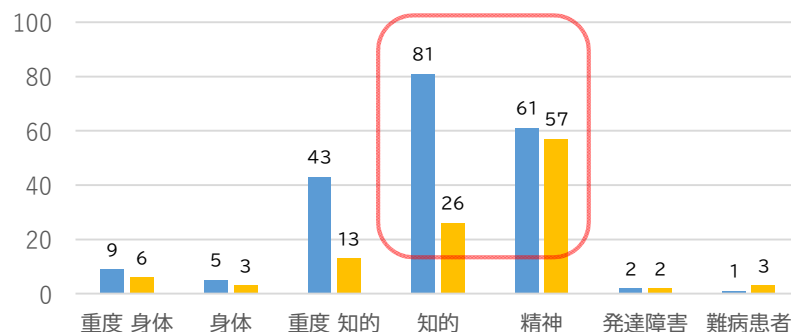
※豊能北障害者就業・生活支援センター登録者より

○集計上「その他」を除く在職者202名、求職者110名の計312名について(R7.5.23時点)

年齢層

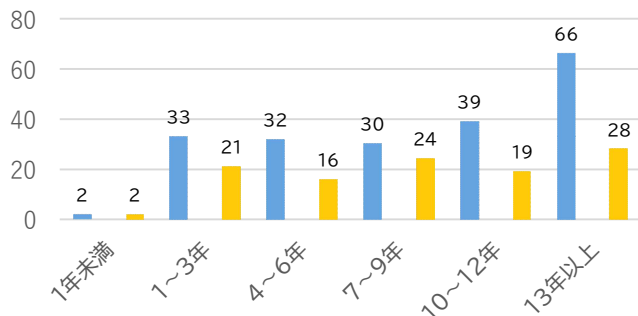


障害種別



■ 在職者
■ 求職者

利用年数



○令和6年度実績

※新規求職者数

知的障害 12名
精神障害 9名
発達障害 1名
その他 1名
計23名

※就職件数

(1)一般事業所への就職 (2)就労継続支援A型

知的障害 5名
(うち重度2名)
精神障害 5名
発達障害 1名
計11名

事業所への就職
知的障害 2名
精神障害 1名
難病 1名
計4名

- ・在職者は20～40代の若年層が多く、求職者は各世代に大きな差は見られない。 ⇒高年齢層の仕事不足
- ・精神障害の求職者が多いものの、在職者は知的・精神障害のかたが多い。
一方で知的・精神障害による就職件数に差異は見られない。 ⇒精神障害のかたの職場定着への課題

**本資料には法人に関する情報および
十分に検討がなされていない事業案が含まれるため、
P.9～P.13は公開を控えております。**

② 意見交換・自由討論

次回：令和7年10月頃

内容：実行プランの検討・策定

